（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	リニエプラッツ枚方			
○保護者評価実施期間	2026年　3月　19日	～	2026年　4月　19日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	20	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年　3月　19日	～	2026年　4月　19日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　5月　1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者一人ひとりの特性や発達段階に応じた丁寧な支援が行われている点	日々の観察や記録、職員間での共有を通して、ご利用者の特性や発達段階を丁寧に把握し、個別支援計画に基づいた支援を行っています。	今後は、アセスメントの質の向上や外部研修の活用により、より専門性の高い支援へとつなげてまいります。
2	落ち着いて過ごすことができる環境整備や、安心して通所できる雰囲気づくり	活動の見通しが持てる構造化や、落ち着いて過ごせる空間設定を意識し、ご利用者が安心して過ごせる環境を整えています。	今後は、ご利用者の変化やニーズに応じて環境設定を柔軟に見直し、より過ごしやすい環境づくりを進めていきます。
3	保護者との日常的な情報共有や信頼関係の構築	日々の様子の伝達や面談等を通じて、ご利用者の成長や課題について保護者と共有し、信頼関係の構築に努めています。	今後は、情報発信の工夫を行い、より分かりやすく継続的な情報共有を目指します。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や他児との交流機会の不足	外部との交流機会に関する評価が分かれており、十分な機会提供ができていないことが課題と考えられます。 要因としては、機会の設定が限定的になっていることが挙げられます。	今後は、無理のない範囲で地域資源を活用し、段階的に交流機会の創出を図ってまいります。
2	家族支援・保護者同士の交流機会の不足	家族向けのプログラムや保護者同士の交流機会について、十分に提供できていない状況が見られます。要因としては、実施方法や周知の工夫が不足している点が考えられます。	今後は、参加しやすい形での情報提供や小規模な機会設定など、実施方法の見直しを行っていきます。
3	情報発信の分かりやすさ・頻度	通信やSNS等による情報発信について、十分に伝わっていないとの認識が見られます。 要因としては、発信内容や手段が一部に偏っている可能性があります。	今後は、内容の整理や発信頻度の見直しを行い、誰にとっても分かりやすい情報提供に努めます。